

徳地づくり達人塾

いとばたかいぎるく



第6回いとばた会議レポート

平成18年4月19日(水) 徳地山村開発センター

参加者 12名 安桑遊 安桑貴 福田 重本 松田 松尾 増田 柏木 吉松
安藤 県国文祭担当(ナカワさん) 生涯学習課国文祭担当(平岡さん)

1) 前回の振り返り

- ・ 新しくサポーターに県大の萩焼陶芸家として経験をもち服飾やそば打ちなどいろいろな方面に興味のある女性が入れる。(藤井道子さん)
- ・ ワークショップの進め方について。
ワークショップとは みんなが平等で年齢、性別、立場を超えて仲間作りができる。達人塾の強化、サポーターズの増強 ネットワークを企画する 里山文化祭を目標に形にしたい。

2) 今後の活動について

事務局を平成18年度内に行政→地域に主体を移項
リーダー、会計、資料づくり、連絡シートづくりが必要か？
もう一度全体に呼びかけ体制作りを考える

会の運営資金について

今後補助金は減額もしくは廃止になるかも？ 収益、会費 → 考える必要がある。
ネットワーク作り～方向性 ビジョンを持って進めていこう。

サポート役 = いとばた会議

再編成 1期生にも参加を要請してネットワーク作りをしよう。

地域だけで事務局を運営するのはまとめるのがむづかしいと思われ
るので、安桑先生と県大のサポーターズの参加をお願いしよう。

今後考えることとして

名簿だけで参加しない人？

会費はどうするか？

いとばた会議は、今後何を計画していくか？